

箱根駅伝物語

あの日の記憶が、わたしの襷

- 定員：40名 ■対象：中学生以上
- 会場：平塚市中央公民館4階4A講義室
- 費用：300円（資料代（実費））
※中学生・高校生は無料
- 申し込み方法 裏面参照
- 主催 平塚市中央公民館



大手町、鶴見、戸塚、平塚、小田原、箱根。新春の風に吹かれ、1秒でも早くとランナーが襷の力に導かれていく。わたしはテレビの前。そこにはいないのに、まるで自分が走っているかのように鼓動は高まり、手には汗を握る。彼らもまた、そこにはいない。優勝の歓喜の中にいた彼も、記録が伸び悩み悲哀の中にいた彼も。かつて、箱根駅伝に情熱を注いだランナーたちは、その後の人生をどう、走っているのか。

あの日の記憶があのとときの襷のように、今、彼らを動かしている。

——この講座では、大学時代の4年間、陸上競技に汗を流した選手たちが、何を感じ、何を思いながら、練習に取り組んでいたのかを、当時を振り返りながら語ります。また、箱根駅伝のデータの達人が平成最後の箱根駅伝の見どころを語ります。

講座詳細

<p>第1回 11月25日(日) 10:00~11:30</p>	<p>「高速化する箱根駅伝 大会に向けた選手の一年」 杉山 連哉(すぎやま れんや)氏 (平塚市職員/帝京大学/第90回・第91回大会出場)</p>
<p>第2回 12月2日(日) 10:00~11:30</p>	<p>「キャプテンが挑んだ箱根駅伝」 大川 智裕(おおかわ ともひろ)氏 (平塚市職員/神奈川大学/第73回・第75回大会出場)</p>
<p>第3回 12月9日(日) 10:00~11:30</p>	<p>「青山学院大学 夢が目標に変わった あの日々」 加納 悠佑(かのう ゆうすけ)氏 (平塚市職員/青山学院大学/2003年~2006年陸上部所属)</p>
<p>第4回 12月16日(日) 10:00~11:30</p>	<p>「夢が叶った瞬間 箱根駅伝を走って」 大関 篤史(おおせき あつし)氏 (平塚市職員/早稲田大学/第70回・第71回大会出場)</p>
<p>第5回 12月23日(日祝) 10:00~11:30</p>	<p>「2019年 平成最後の箱根駅伝の見どころ」 西條 純一(さいじょう じゅんいち)氏 (箱根駅伝データの達人/箱根駅伝を記録し続けて20年)</p>

申し込み方法は裏面参照 →

箱根駅伝物語

あの日の記憶が、わたしの襷

【講師紹介】

■杉山 連哉(すぎやま れんや)氏

1992年生まれ。平塚市職員。平塚市出身。帝京大学。

第90回箱根駅伝で10区3位、第91回箱根駅伝は3区7位と2年連続出場し好走している。チームは、3年時の第90回大会は8位とシードを確保できたが、4年時の第91回大会で11位とシードを逃し悔しい結果となった。現在は母校の応援や、毎年2月に開催される神奈川県各市町村対抗駅伝の平塚代表チームをサポートしている。

■大川 智裕(おおかわ ともひろ)氏

1976年生まれ。平塚市職員。茅ヶ崎市出身。神奈川大学。

大学2年時の第73回大会で、3区2位の力走を見せ神奈川大学の初優勝に貢献する。大学4年時の第75回大会では、キャプテンとして陸路のエース区間9区2位の力走、チーム総合3位に貢献する。

現在は、陸上競技から離れているが、久しく優勝から遠ざかっている母校の復活を影ながら応援している。

■加納 悠佑(かのう ゆうすけ)氏

1983年生まれ。平塚市職員。横浜市出身。青山学院大学。

在学2年時に原晋監督が着任。当時は、予選会を勝ち抜くことすらできないチームであったが、意識改革を行ったり、トレーニングを一から見直したりするなど、箱根駅伝を四連覇する「王者 青学」になるまでの礎を築いた選手。

現在も現役を続けており、トラックやロードレースに出場する傍ら、市内の高校生や中学生と一緒に練習して汗を流すなど若手選手の育成に努めている。

■大関 篤史(おおぜき あつし)氏

1970年生まれ。平塚市職員。平塚市出身。早稲田大学。

平塚江南高校から一般受験で早稲田大学に入学。花田勝彦氏、櫛部静二氏、渡辺康幸氏らを有する早稲田黄金期に在籍。瀬古利彦コーチの指導のもと、着実に力をつけ、3年時の第70回大会で地元平塚の8区を2位の力走。4年時の第71回大会では、9区で山梨学院大学と壮絶なデッドヒートを繰り広げた。

■西條 純一(さいじょう じゅんいち)氏

1997年(平成9年)第73回箱根駅伝での神奈川大学の初優勝に刺激されて、会社勤めのかたわら、箱根駅伝ホームページを開設して20年。どこよりも早く詳しい記録のアップと、豊富な写真集の掲載で箱根駅伝ファンのみならず、陸上関係者からも注目され、箱根駅伝関係のWebサイトとしては、No.1の定評を得る。「箱根駅伝の達人」とも称され、陸上の素人ながら、箱根駅伝に精通。

◆申込方法

はがき(1人1枚)、中央公民館窓口の申込書、またはメールのいずれかでお申込みください。

【記載事項】

① 講座名「箱根駅伝」と明記

② 氏名・フリガナ

③住所

④年齢(何歳代、学生は学年)

⑤電話番号

【宛先】 〒254-0047 平塚市追分 1-20 中央公民館

【メールアドレス】 chuo-k@city.hiratsuka.kanagawa.jp

締め切り 2018年11月14日(水)

※回数にかかわらず、資料代は300円となります。(中学生・高校生は無料)

※定員を超えた場合は抽選です(平塚市民・初参加の方が優先)。当落通知は締め切り後、約1週間で郵送します。

※講座の開催日、内容は、講師の都合で変更になる場合がございます。ご了承ください。